

医療的ケア児支援法の理念の実現に向けて 看護師の視点から

居住する地域
にかかわらず
等しく…

医療的ケア児が
医療的ケア児でない児童
と共に教育を
受けられるよう…

学校の設置者は…
看護師等の配置その他
の必要な措置を講ずる

医療法人財団はるたか会Nurse Fightプロジェクト担当

看護師 植田陽子 Yoko Ueda

子どもは何をするために
学校に来ていますか？



当然、教員からの指導を
受けるためですね

看護師と教職員の協働で

医ケア児の自立を促し、多様な子どもたちとつなぎ
「ともに学び、ともに育つ」教育を実践する



豊中市立新田南小学校
高畠 俊英



障害児

LGBTQ

帰国
渡日

男女

地域の小中学校は
多様な子どもたちが
ともに学ぶ設定

在日

虐待
ネグレクト
ケアラー

同和

心身の疾患
アレルギー



「集団づくり」
一人ひとりを丁寧につなぐ

自己肯定感

つながる力・対等な関係を結ぶ力

社会参加と自己実現

障害児の学び

支援学級在籍者には
特別の教育課程を編成して指導が可能

教科等 + 自立活動 (6領域、27項目)



自立活動

(6領域、27項目)

- ① 健康の保持
- ② 心理的な安定
- ③ 人間関係の形成
- ④ 環境の把握
- ⑤ 身体の動き
- ⑥ コミュニケーション



集団生活の中で活かせる力を！

導尿が必要なAさん

5



決まった時間に看護師さんはやってくるけど・・・

自分で導尿ができれば学校生活の質の向上になる。
友達との時間や学習を自分のペースでできる。
将来の社会生活が広がるよね。

本人と看護師と教員が協力・協働して
自己導尿をめざして取り組んでみよう。

吸引が必要なBさん

6



ケアは看護師さんがやってくれるけど・・・

自分で吸引出来たら学校生活の質の向上になる。
自分のことは自分でできたらいいな。
将来の社会生活が広がるんじゃない。

本人と看護師と教員が協力・協働して
自己吸引をめざして取り組んでみよう。

人工呼吸器を使うCさん

7

みんなが色々とお話しかけてくれそうだけど・・・
看護師さんがいつもそばにいるから・・・

みんなとコミュニケーションがとれる時間を増やそう
じゃあ、何かあったら本人か教員が看護師さんを呼ぶから

看護師は別の部屋で待機して、
看護師がいない時間を増やしてみよう。



看護師と教職員の協働で

医ケア児の自立を促し、多様な子どもたちとつなぎ
「ともに学び、ともに育つ」教育を実践する



豊中市立新田南小学校
高畠 俊英



教育活動と医療的ケアが密接に「連携」するにはコツがある！



学校の看護師に必要なコツとは何か？

子ども達は教員の指導により成長・発達が最大限に促される

Nurse Fightプロジェクトとは

【タイムスケジュールのイメージ】



5年め

「学校」は看護師が働く場所として当たり前職場である

日本看護協会

4年め

看護師養成課程での【学校看護】の履修の実現

厚労省

3年め

【学校看護】の分野確立と人材育成研修プログラムの運用・定着

2年め

学校における看護師業務などを検証し、持続可能な運用方法の提案

文科省

1年め

全国の学校で働く看護師の業務の実態調査及び、看護師への相談支援




医療的ケア児支援法の理念の実現に向けて
コツを探す！

調査概要（途中経過）



| 調査期間 | 都道府県立の 特別支援学校 | 市区町村立の 特別支援学校 | 市区町村立の 小中学校 | 合計 |
|------------------|------------------|------------------|------------------------|-----------------------|
| 2021年8月～2022年11月 | 19県 40校 | 10市区町村 14校 | 9市区町村 7校 巡回型4自治体 | 61校 巡回型4自治体 |

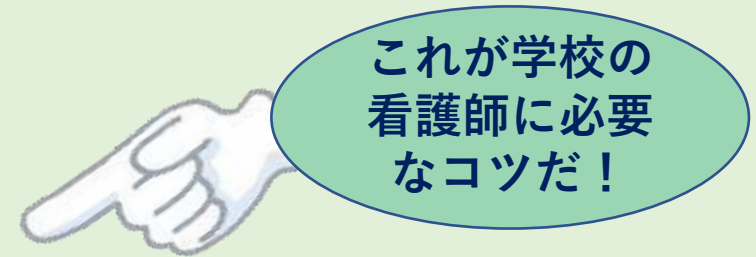
| 協力して下さった 看護師さん | 都道府県立の 特別支援学校 | 市区町村立の 特別支援学校 | 市区町村立の 小中学校 | 合計 |
|--|------------------|------------------|----------------|-------------|
|  | 60名 | 29名 (委託含む) | 26名 (委託含む) | 115名 |

教員の指導内容を理解し看護の専門性を発揮して 子どもの学びを支える看護を実践

各地の学校には能力の高いスゴイ看護師がいます！

【スゴイところ】

- ▶ 教員が行う指導内容をキチンと把握している
- ▶ 学校は教育の場であり、学校での看護の目的は病院や訪問看護とは違うという事を理解している
- ▶ 教員と看護師の互いの専門性を理解している
- ▶ 子ども達が教員の指導によって成長している姿を共有している



これが学校の
看護師に必要な
コツだ！

看護師はこのコツを学校現場に入ってから実体験の中で習得するしかない
⇒ 習得にかなり時間がかかっているし（感覚的には3年かかると）
途中であきらめてしまう看護師もいる

お互いに会った事がないのに
なぜか共通している！



医療的ケア児支援法の理念を実現するためには
これをやるしかない！



スゴイ看護師を学校で増やす！

- ① スゴイ看護師をコピペする（コツの伝授）
- ② スゴイ看護師チームを安定的に維持する（体制づくり）
- ③ スゴイ看護師であるという事が看護師業界で認められる



しかし、現実には…



「ないないづくし」で人材が育たない

①スゴイ看護師が持っているコツが習得できる研修会がない
⇒ コツが伝授されない

②スゴイ看護師であるという事を証明する称号がない
⇒ リーダーを中心とした組織体制にならない



③スゴイ看護師であっても看護師自身のキャリアに結びつかない
⇒ 看護師が学校に定着しない

文科省のR4度事業 効果的な研修方法の開発



新たなニーズに対応した体制整備推進事業 (学校における医療的ケア実施体制充実事業)

令和4年度要求・要望額 0.4億円
(前年度予算額 0.4億円)



背景・課題

- 近年、**医療的ケア児**※は年々増加傾向。こうした傾向は特別支援学校のみならず、地域の小中学校等でも見られる。(※学校に在籍する日常生活及び社会生活を営むために恒常的に医療的ケアを受けることが必要不可欠である児童生徒等)
- 「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」において、**国及び地方公共団体等は、医療的ケア児に対して教育を行う体制の拡充等を図ることが求められている。**(令和3年9月18日施行)



→ **I 医療的ケア児の受入れ・支援体制の整備** 及び **II 医療的ケア看護職員等の専門性の向上** に向けた取組を実施する必要がある。

事業内容

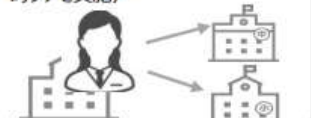
I 小・中学校等における医療的ケア児の受入れ・支援体制の在り方に関する調査研究

- 中学校区に医療的ケアの実施拠点校を設けるなどして、地域の小・中学校等で医療的ケア児を受入れ、支える体制の在り方に関する調査研究を実施し、全国へ普及を図る。
- 件数・単価：10箇所（4箇所×約430万円 6箇所×約120万円）（予定）

①実施体制の在り方を検討
(医療・保健・福祉などの関係者や保護者などで構成)



②実証
(看護師を配置し、学校において医療的ケアを実施)



③成果の周知



II 医療的ケア看護職員等に対する効果的な研修方法の開発

- 教育委員会が実施する看護師等を対象とした研修の在り方について、自治体における実証を踏まえ検証し、開発した効果的な研修方法について、好事例の横展開を図り、全国の教育委員会の研修を推進。
- 件数・単価：1箇所×約1,500万円（予定）

| 【Plan】 | 【Do】 | 【Check】 | 【Action】 |
|--------------------|-----------|------------------|-----------------------|
| 医療関係者等と連携した研修方法の検討 | 自治体における実証 | 受講者アンケート等による効果検証 | 成果を周知し、全国の教育委員会の取組を推進 |

【参考】学校における医療的ケアの今後の対応について（平成31年3月 初等中等教育局長通知）
教育委員会においては、学校に配置する看護師等の専門性の向上を図るために、医療部局や福祉部局等と連携の上、最新の医療や看護技術、医療機器等に関する知識や技能を得るための実践的・臨床的な研修を受ける機会を確保すること。

【参考】令和の日本型学校教育の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）（令和3年1月）

(4) 関係機関の連携強化による切れ目ない支援の充実：医療的ケアが必要な子供への対応については、安心して学校で学ぶことができるよう、また、その保護者にも安全・安心への理解が得られるよう、学校長の管理下において、担任、養護教諭、関係する医師、看護師などがチームを編成し、一丸となって学校における医療的ケアの実施体制を構築していくことが重要である。(略)保健、医療、福祉部局とも連携した医療的ケアを担う看護師の人材確保や配置等による環境整備を進める必要がある。

アウトプット（活動目標）

地域の小・中学校等での医療的ケア児の受入れ、支援体制の実践事例の創出、医療的看護職員等を対象とした効果的な研修方法等の開発

アウトカム（成果目標）

学校における医療的ケアの対応に関するガイドライン等が策定され、医療的ケア児の受入れ体制の整備が進展
(指標) 学校における医療的ケアの対応に関するガイドライン等の策定割合
(令和3年度：-％ (今年度調査予定))

インパクト（国民・社会への影響）

障害の有無に関わらず誰もがその能力を発揮できる共生社会の実現

全国の教育委員会の
研修を推進！

厚労省

<https://www.mhlw.go.jp/content/12204500/000836267.pdf>

① スゴイ看護師をコピペする（コツの伝授）

看護師研修の企画は看護師も参画すべきですが、教育委員会内の研修企画者の中に看護職が入っている自治体は非常に少ない！市区町村となるとかなり厳しい…

提案

教育委員会と看護協会が協働して
看護師研修を企画する

教育委員会

学校教育についてはプロ
でも看護師研修は素人

看護協会

看護師研修はプロでも
学校教育については素人

看護師研修のプロ



日本看護協会
https://www.nurse.or.jp/nursing/education/training/pdf/plan_2022.pdf

② スゴイ看護師チームを安定的に維持する（体制づくり）



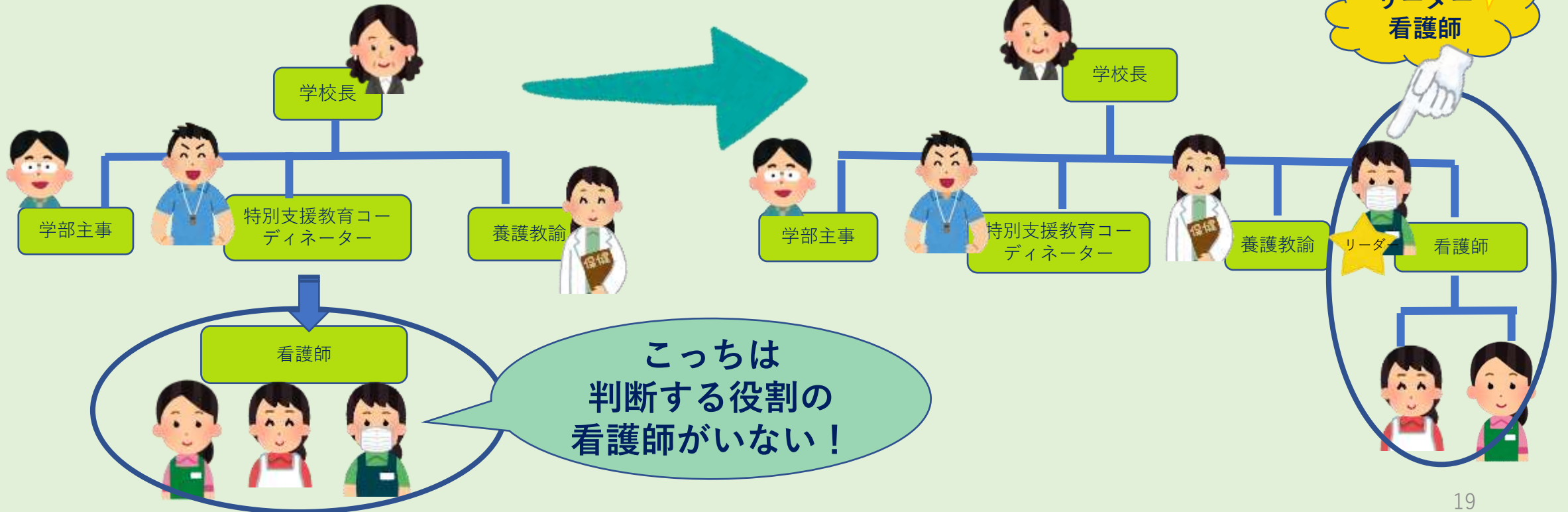
提案

看護師チームを組織体制として運営する

リーダー

指導的役割の看護師（リーダー）の人材育成

看護師も学校組織の一員



既に文科省はテキストは作っています…



学校における医療的ケア実施体制充実事業
(医療的ケアのための看護師に対する研修機会の確保)

令和3年度
文部科学省
委託事業

指導的な役割を担う 看護師に求められる 研修の全体像 (案)



指導的な役割の看護師に
期待される役割は
既に抽出されています

あとは各地で
実施するのみ!

日本看護協会からも
有識者会議の委員として参加

文部科学省
https://www.mext.go.jp/content/20220527-mxt_tokubetu01-000023012_09.pdf

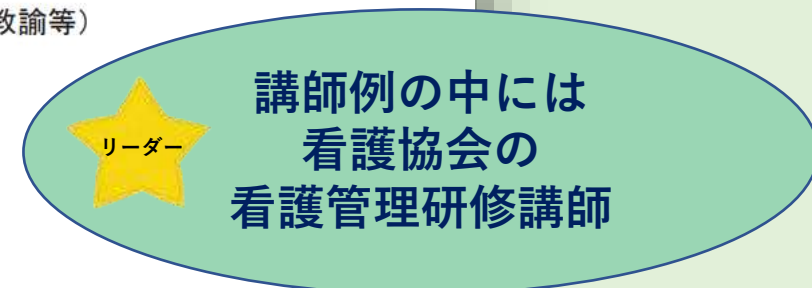
テキストの内容の一部

文部科学省
https://www.mext.go.jp/content/20220527-mxt_tokubetu01-000023012_09.pdf

研修項目 2. 医療的ケア看護職員の支援

| 期待される主な役割 |
|---------------------------|
| 1. 医療的ケア看護職員の相談・助言の対応 |
| 2. 学校や医療的ケア児の状況にあわせた対応 |
| 3. 医療的ケア看護職員の心情に配慮した対話 |
| 4. 医療的ケア看護職員の把握・理解 |
| 5. 医療的ケア看護職員の気づき・判断・行動の支援 |
| 6. 関係者と連携した相談・助言への対応 |
| 7. 所属を越えた医療的ケア看護職員への支援 |

| 講師(例) |
|--|
| 教育委員会担当者 教職員等（教務主任、自立活動教諭等） 養護教諭 看護系学識経験者 教育系学識経験者 心理学系学識経験者 情報管理に関する学識経験者 看護協会の看護管理研修講師 コミュニケーションに関する資格を有する外部講師 指導的な役割を担う看護師 等 |



研修項目 4. 組織としての医療的ケアの管理

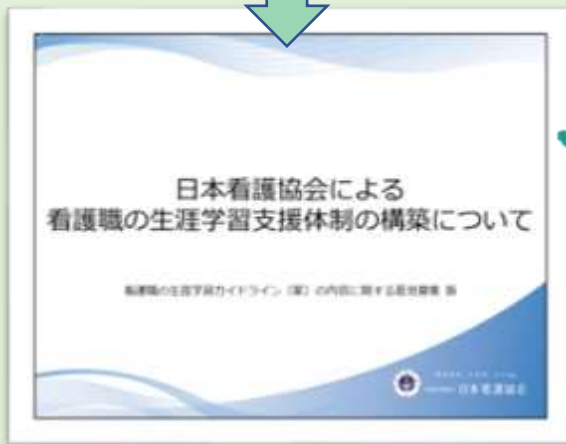
| 期待される主な役割 |
|--------------------------|
| 1. 医療的ケアガイドラインの作成と評価への参画 |
| 2. 新たな情報活用 |
| 3. 医療的ケアに関する委員会への参加 |
| 4. 学校間の情報共有と情報を活用した相談対応 |
| 5. 多角的な情報からの課題検討 |
| 6. 所属を越え広く情報収集 |
| 7. ヒヤリ・ハット対応 |

| 講師(例) |
|--|
| 教育委員会担当者 教職員等（教務主任、自立活動教諭等） 養護教諭 看護系学識経験者 教育系学識経験者 情報管理に関する学識経験者 看護協会の看護管理研修講師 看護協会および医師会等の医療安全管理委員会担当者 指導的な役割を担う看護師 等 |

③ スゴイ看護師であるということが看護師業界で認められる (看護師のキャリアへの位置づけ)



日本看護協会 看護職の生涯学習ガイドライン案



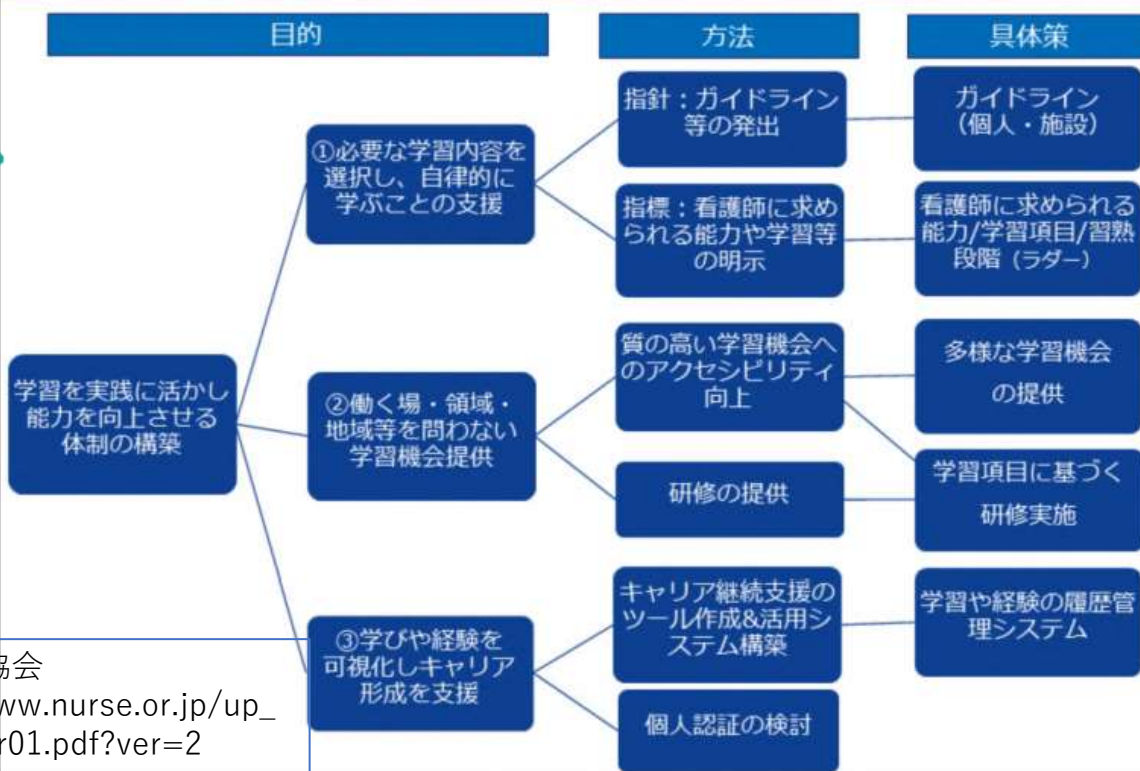
看護職の生涯学習支援体制として

提案

学校で勤務している期間も
看護師としてのキャリアが
継続するしくみを構築する

日本看護協会
https://www.nurse.or.jp/up_pdf/ladder01.pdf?ver=2

2. 全体像 看護職の生涯学習支援体制構築の全体像



指導的な役割を担う
看護師に求められる
研修の全体像 (案)

日本看護協会 リーダー看護師育成研修



D県看護協会
協働
D県教育委員会



提案

リーダー看護師の育成を
看護協会のネットワーク
で全国展開に

コツが各地に広がり
ローカルルールを
ブラッシュアップ

A県看護協会
協働
A県教育委員会



B県看護協会
協働
B県教育委員会



C県看護協会
協働
C県教育委員会